



松田町の財政状況

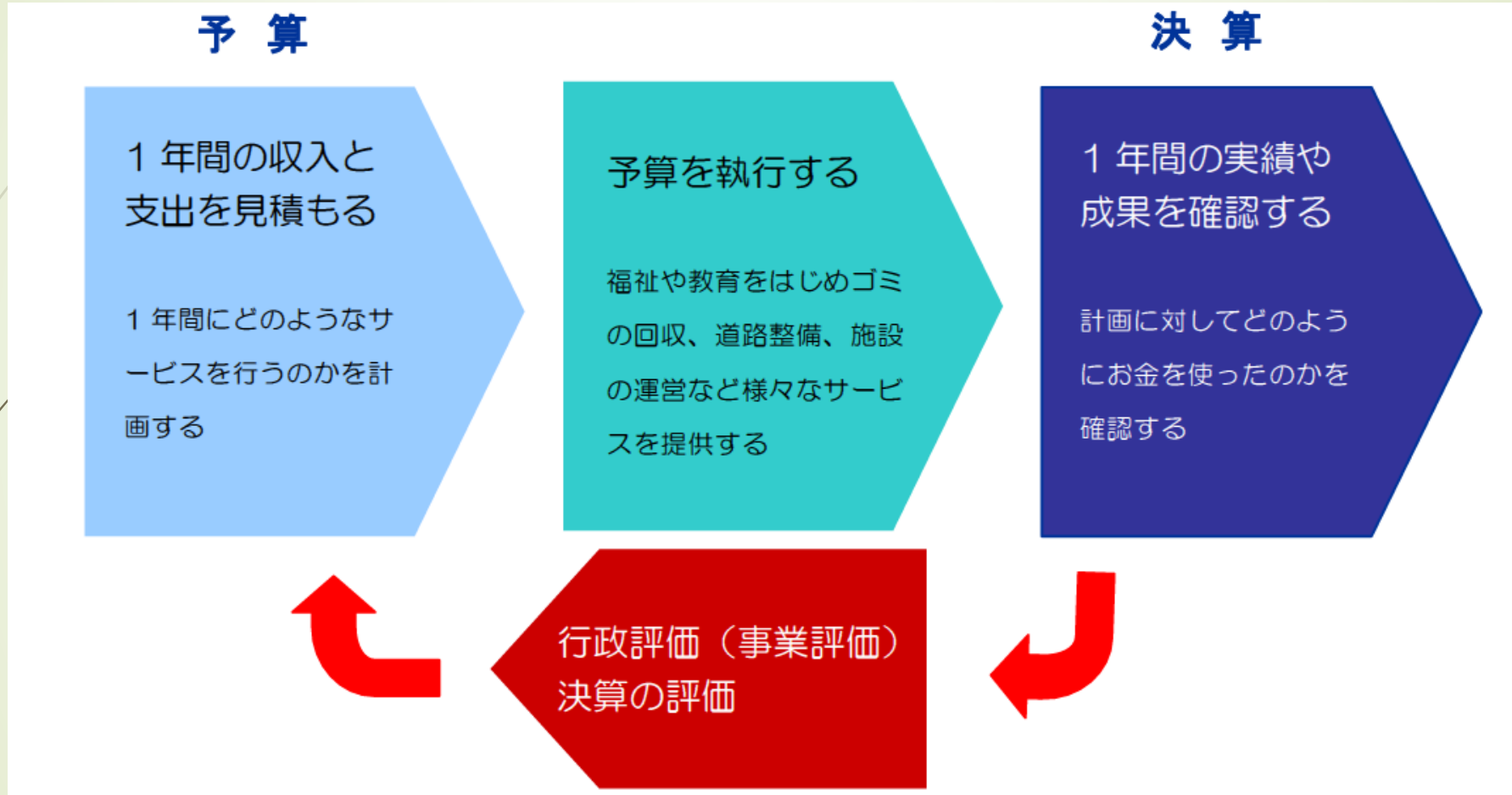
～ 出前講座 ～

松田町政策推進課財政係



1 財政状況を知るための用語

財政とは



資金調達から収支状況の確認までの、お金の管理や運用状態のことをまとめて「財政」といいます。

一般会計・特別会計・普通会計

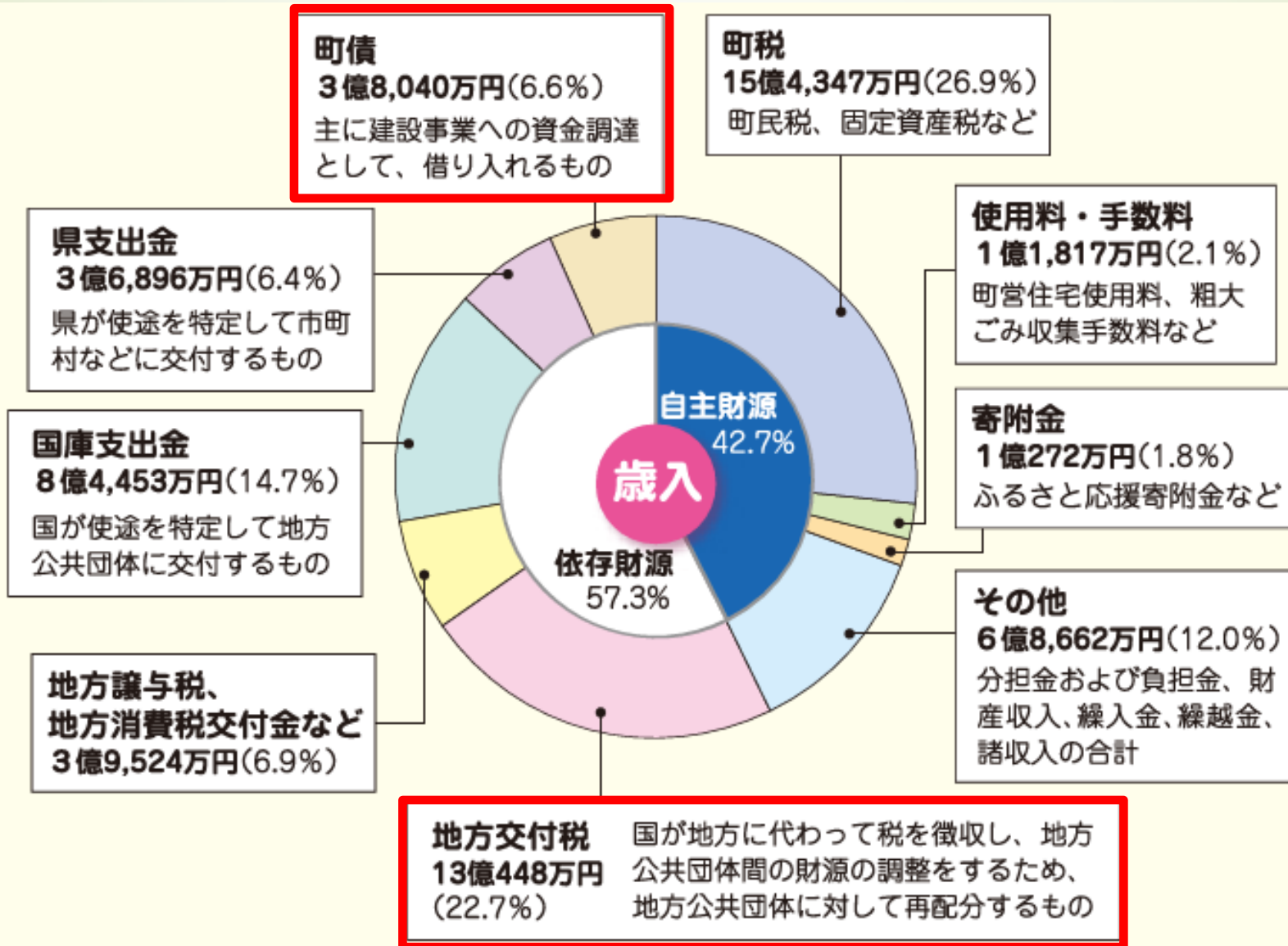
- ▶ 一般会計 地方公共団体の行政運営の基本的な経費をまとめた会計
- ▶ 特別会計 特定の事業を行ったり特定の歳入を特定の歳出にあてるため、経理を独立して設けられる会計
[特別会計の例：国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計]
- ▶ 普通会計 地方財政を比較・分析するための統計上、統一的に用いられる会計の区分
個々の団体によって、設置される特別会計も違えば一般会計が扱っている範囲も違うため、単純な合算比較ができません。そこで、普通会計という各地方公共団体共通の基準による統計上の会計区分を設定して、各地方公共団体間の財政比較が可能となるようにしてあります。
 - 一般会計
 - ↓ 1. 特別会計を合算（公営事業会計（国民健康保険、上下水道など）を除く）
 - ↓ 2. 一般会計、各特別会計の出し入れの重複部分を控除
 - 普通会計

松田町の決算 令和4年度決算

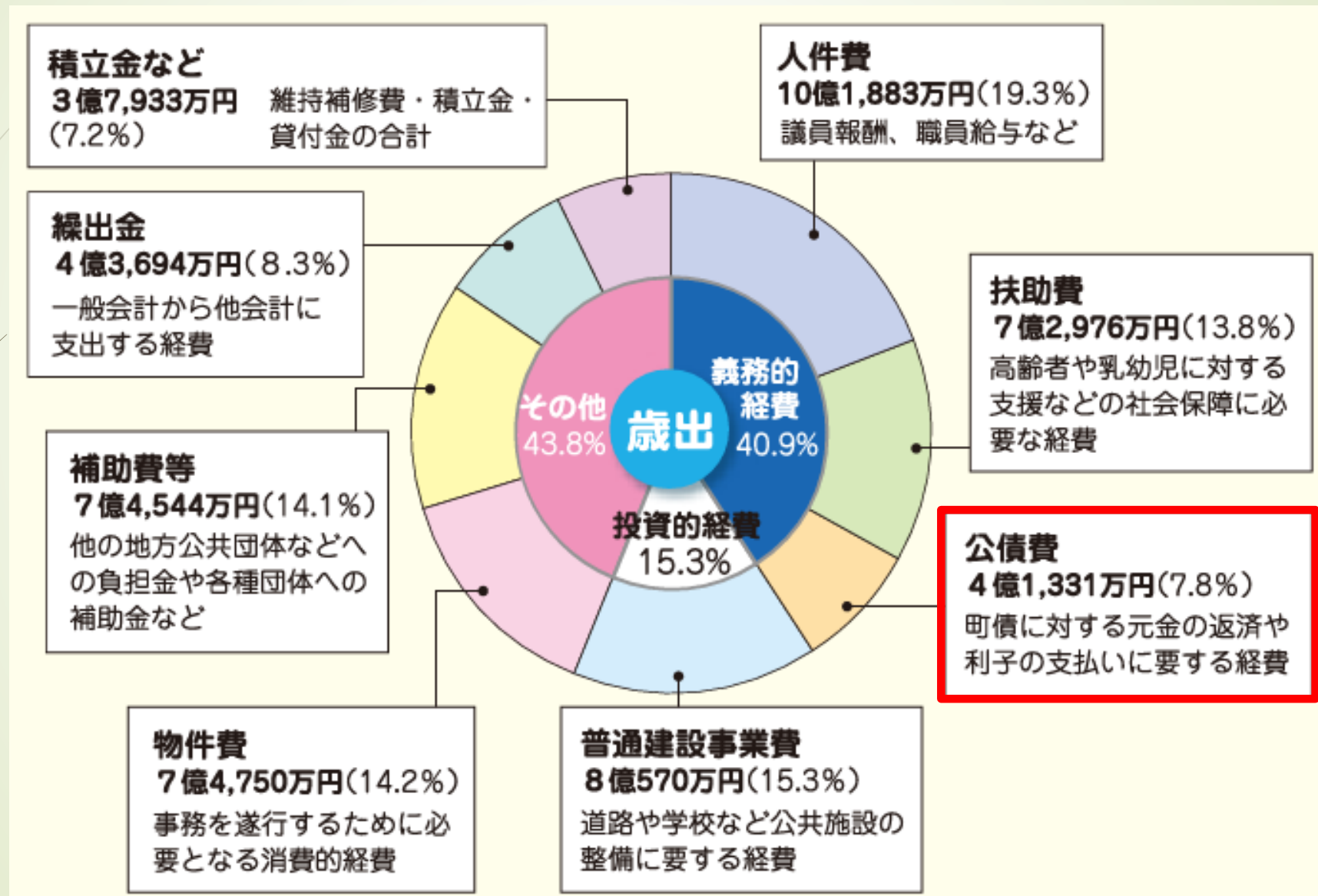
普通会計

区 分 会 計 別	令 和 4 年 度			
	予算現額	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引 (A)-(B)
1. 一 般 会 計	5,997,638	5,744,589	5,276,813	467,777
2. 国民健康保険事業特別会計	1,184,794	1,129,546	1,084,986	44,560
3. 国民健康保険診療所事業特別会計	50,283	49,359	43,615	5,744
4. 上 水 道 事 業 会 計	185,430	176,763	167,026	9,736
5. 寄簡易水道事業特別会計	54,094	51,940	49,865	2,075
6. 下水道事業特別会計	266,419	258,182	249,975	8,208
7. 介護保険事業特別会計	1,166,623	1,149,547	1,064,197	85,350
8. 用地取得特別会計	15,375	15,375	15,307	68
9. 後期高齢者医療特別会計	195,543	203,625	191,184	12,441
合 計	9,116,199	8,778,927	8,142,968	635,959

一般会計 歳入決算 57億4,459万円



一般会計 歳出決算 52億7,681万円



經常財源と臨時財源

- ▶ 經常財源 毎年度恒常的に収入される財源（町税、交付税など）
- ▶ 臨時財源 經常財源でない財源（国・県補助金、町債など）

毎年度収入でき、自由に使える財源が多いと、新たな行政サービスに対応できる。

一般財源と特定財源

- ▶ 一般財源 使途が自由な財源（町税、交付税など）
- ▶ 特定財源 使途が決められている財源（国・県補助金、町債など）

「經常一般財源」

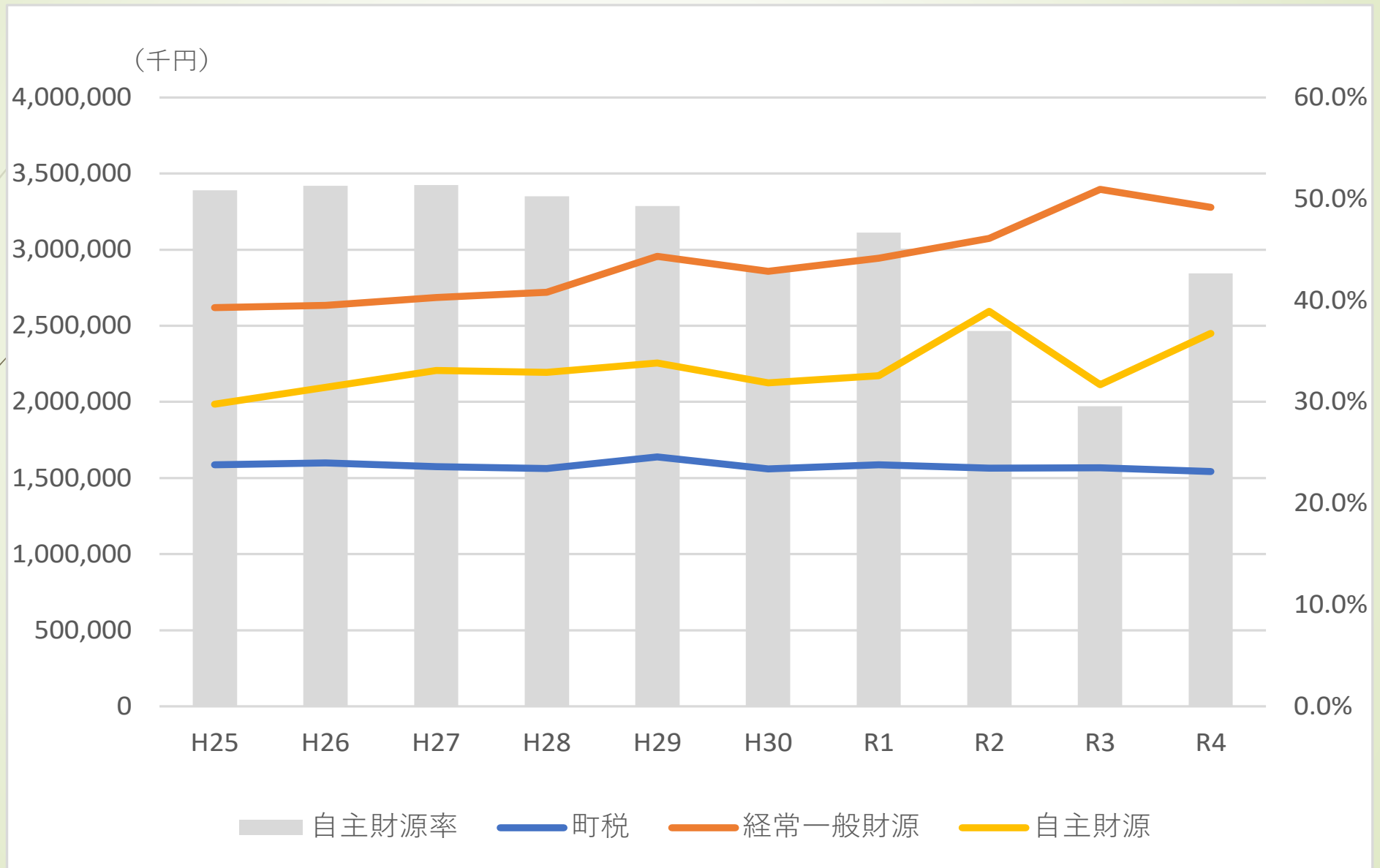
自主財源が多い方がよいが、自主財源率の増減で財政の豊かさを表すことはできない。

大きな事業の実施時に補助金などを獲得すればするほど自主財源率は低くなる。

自主財源と依存財源

- ▶ 自主財源 町が自らの権限で調達できる財源（町税、使用料、財産収入など）
- ▶ 依存財源 国や県等からの財源（国・県補助金、交付税、町債など）

町税・經常一般財源・自主財源の推移



地方交付税とは

税金を一旦国が徴収し、再分配する制度

地方公共団体の固有財源 ⇒ 国のものではない

【役割】

- ▶ 地方公共団体間の財源の不均衡を調整する
- ▶ どの地域においても一定の行政サービスができるよう財源を保障する

【種類】

- ・ 普通交付税：人口、面積、公債費など、様々な基礎数値に補正係数と呼ばれる乗数と単位費用を掛けて算出される
- ・ 特別交付税：普通交付税では算定できない特別な財政需要（災害・公共交通など）に対して交付される

借入金（町債）の返済費用のこと

町債とは

①町債の役割

- ▶ 主に建設事業の資金調達としての借入金。国と違って赤字国債は発行できない。
「住宅ローンに近いイメージ」



しかし、一般的な借金とは少し性質が異なる



世代間の負担を平準化する役割も大きい

- ▶ 道路や学校など、建設したら何年も使用するものについては、その年の税金だけで賄ってしまうと、その年の納税者たちだけが負担することになってしまう
- ▶ 町債を発行して、毎年、償還という形で支払っていくことで、将来世代へも負担をしてもらうことになり、世代間の負担を平準化
- ▶ 乱発することは後年度の財政状況を圧迫してしまうので、注意が必要

町債とは ②有利な町債

一定の条件（国が認めた事業（危険改築など））を満たすと、その町債の返済費用（元利償還金）の一部の金額について、後年度に交付税が増額される【交付税措置】、謂わば“**財源保障付きの町債**”がある

例) 1億円の町債を発行した事業の交付税措置率が70%の場合
(単位：千円)

返済額 合計 (A)	交付税措置額 合計 (B)	実質的な 町の負担額 (A-B)
100,000	70,000	30,000

- このような町債を「**有利な町債**」と呼んでいる
- 大きな事業を実施する際は、資金調達面と負担の平準化面の両面で、町債を発行することとなるので、「有利な町債」の条件を満たすよう、事業計画を工夫し、町の負担額を軽減する



2 財政指標でみる松田町の状況

経常収支比率

- 町税、交付税のように用途が特定されず、毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）が、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）にいくら使われたのかを表す財政指標。この数値が高いほど、財政が硬直化している（新たなサービスを実施する余力がない）ことを示す【財政の弾力性】。

県内市町村（指定都市除く）経常収支比率（単位：％）

市町村名	R4	R3
横須賀市	99.1	95.2
平塚市	96.7	90.2
鎌倉市	94.0	99.9
藤沢市	92.6	92.7
小田原市	93.8	87.9
茅ヶ崎市	96.3	95.9
逗子市	93.5	85.6
三浦市	100.6	95.2

市町村名	R4	R3
秦野市	95.7	88.2
厚木市	88.4	90.8
大和市	96.8	92.2
伊勢原市	96.8	91.3
海老名市	93.8	89.6
座間市	99.4	92.8
南足柄市	99.8	91.3
綾瀬市	94.4	89.9
市平均	95.7	91.8

市町村名	R4	R3
葉山町	91.1	83.9
寒川町	90.8	91.0
大磯町	85.4	82.3
二宮町	94.9	88.5
中井町	77.9	74.3
大井町	87.0	81.4
松田町	86.7	81.3
山北町	86.6	87.9
開成町	89.4	73.5

市町村名	R4	R3
箱根町	99.7	99.6
真鶴町	94.5	88.4
湯河原町	100.8	92.2
愛川町	92.8	89.7
清川村	77.5	75.2
町村平均	89.7	84.9
県内平均	92.9	88.6
類似団体平均	87.5	84.3

健全化判断比率

- ▶ 地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、算定が義務付けられた指標のこと。指標の悪化状況によって、財政健全化計画、財政再生計画を策定しなければならない。さらに起債の制限や国・県の勧告権が含まれている。また、法に基づき、財政健全化判断比率等（指標）を監査委員の審査対象とし、議会への報告が義務付けられている。

- ①実質赤字比率：一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ②連結実質赤字比率：公営企業等までを含めた全会計を対象とした実質赤字（又は資金の不足額）の標準財政規模に対する比率
- ③実質公債費比率：一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- ④将来負担比率：一般会計等が負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

財政破綻を起こさせないための指標

令和4年度の松田町の健全化判断比率

区分	松田町	地方債届出制 可能基準	地方債許可制 移行基準	早期健全化 基準	財政再生基準	【参考】 県内市町村 平均	【参考】 類似団体平均	【参考】 夕張市
実質赤字比率	-	-	-	11.25~15.0	20.0	-	(公式発表なし)	-
連結実質赤字比率	-	-	-	16.25~20.0	30.0	-	(公式発表なし)	-
実質公債費比率	6.1	16.0	18.0	25.0	35.0	7.2	8.0	67.4
将来負担比率	16.3	200.0	-	350.0	-	84.9	0.0	220.7

県内市町村平均及び類似団体平均は総務省「財政状況資料集」から、夕張市数値は夕張市HPから引用

この中でも「実質公債費比率」が重要

- 交付税措置額などの公債費（町債の返済費用）の財源を控除した後の公債費の金額（実質公債費）の標準的に収入される経常一般財源に対する割合
- 一部事務組合の地方債償還の財源にするための支出等も含んで算出するため、実質的な公債費が見える
- 実質的な公債費の割合を指標とすることで、町債等の返済費用がどれだけ町の財政負担になっているかを判断できる（返済できるか・他事業を廃止しなければお金が足りないか）
- 指標が一定値を超えると町債に制限がかかり、容易に借入できなくなる

公債費等の推移

松田小学校建替事業の元金償還開始

新松田駅周辺整備事業の元金償還開始

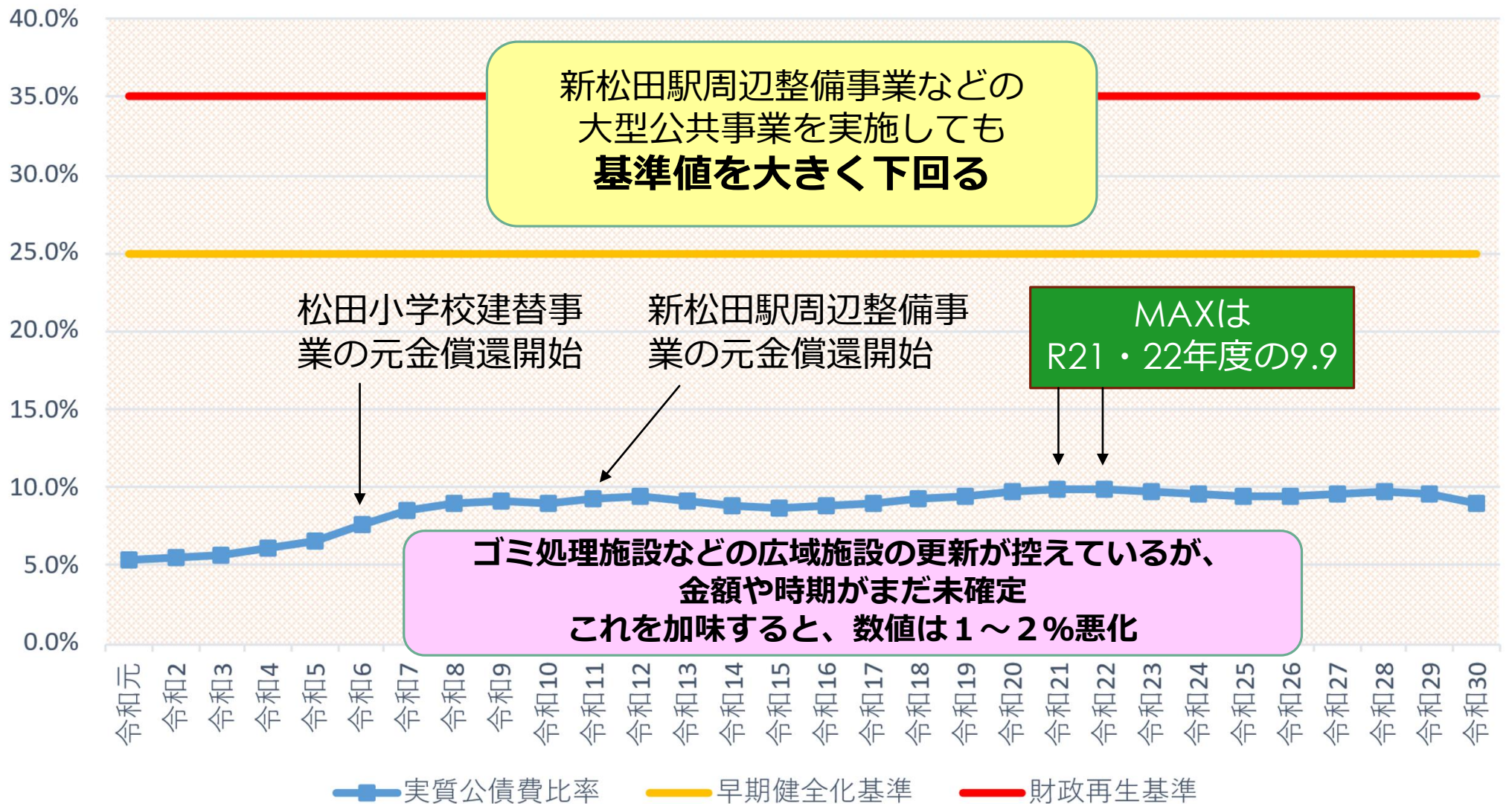
年度	2,020 令和2	2,021 令和3	2,022 令和4	2,023 令和5	2,024 令和6	2,025 令和7	2,026 令和8	2,027 令和9	2,028 令和10	2,029 令和11
公債費（元利償還金） A	387,773	399,590	428,615	443,271	455,484	482,657	465,084	471,326	463,526	485,764
準元利償還金 B ※1	102,002	98,240	96,039	89,530	84,874	80,830	77,362	74,440	72,036	70,129
交付税措置額 C	327,960	325,716	334,492	324,736	300,069	314,563	307,581	301,888	291,047	296,528
実質公債費 (A+B-C)	161,815	172,114	190,162	208,065	240,289	248,924	234,865	243,878	244,515	259,365
標準財政規模 ※2	3,024,979	3,270,895	3,212,368	3,187,345	2,980,195	2,980,195	2,980,195	2,980,195	2,980,195	2,980,195

(単位 千円)

推計値（令和30(2048)年度まで推計）

- ※1 準元利償還金：公営企業会計や一部事務組合の地方債償還の財源にするための支出等
- ※2 標準財政規模：標準的に収入される経常一般財源

実質公債費比率の将来推計





3 松田町の貯金の状況

財政調整基金の状況

- ▶ 財源が足りない時に取り崩し、余裕があるときに積立てておくもの
- ▶ 災害など不測の事態に備えた、町の純然たる貯金といえる

周辺市町の財政調整基金現在高（令和4年度決算）

市町名	財政調整基金 (千円)	標準財政規模 (千円)	対標準財政規模 (%)
南足柄市	3,314,963	9,326,264	35.5
中井町	1,829,617	3,154,355	58.0
大井町	1,393,693	4,294,786	32.5
松田町	1,495,730	3,212,368	46.6
山北町	919,730	3,642,467	25.3
開成町	979,953	4,352,470	22.5
箱根町	2,216,080	5,734,695	38.6
真鶴町	445,000	2,467,769	18.0
湯河原町	1,155,522	5,993,202	19.3

基金現在高及び標準財政規模は総務省「決算カード」から引用

その他の基金の状況

- 財政調整基金を含め、目的を持って積み立てていく基金のことを特定目的基金と呼び、松田町では次の基金などを設置している

基金名	R3末 (千円)	R4末 (千円)	設置目的
財政調整基金	1,195,717	1,495,761	年度間の財源調整や不測の事態に備えた基金
体育振興基金	14,172	14,172	体育振興と体育意識の高揚を図るための基金
福田奨学基金	9,169	9,169	奨学手当を給付し修学の援助をするための基金
教育施設整備基金	263,208	104,209	教育施設の計画的な改修等のための基金
新松田駅周辺整備基金	90,009	180,011	新松田駅周辺整備事業を実施するための基金
町営住宅基金	10,000	15,000	町営籠場住宅・町屋住宅の修繕又は改良のための基金
公共施設等整備基金	0	160,000	公共施設の計画的な改修等のための基金

周辺市町の特定目的基金現在高（R4年度決算）

（単位 千円）

	財政調整基金	その他の 特定目的基金	特定目的基金 合計	対標準財政規模 (%)
南足柄市	3,314,963	3,758,392	7,073,355	75.8
中井町	1,829,617	961,665	2,791,282	88.5
大井町	1,393,693	352,894	1,746,587	40.7
松田町	1,495,730	498,643	1,994,373	62.1
山北町	919,730	1,754,359	2,674,089	73.4
開成町	979,953	849,546	1,829,499	42.0
箱根町	2,216,080	497,583	2,713,663	47.3
真鶴町	445,000	315,090	760,090	30.8
湯河原町	1,155,522	1,213,144	2,368,666	39.5

基金現在高は総務省「決算カード」から引用



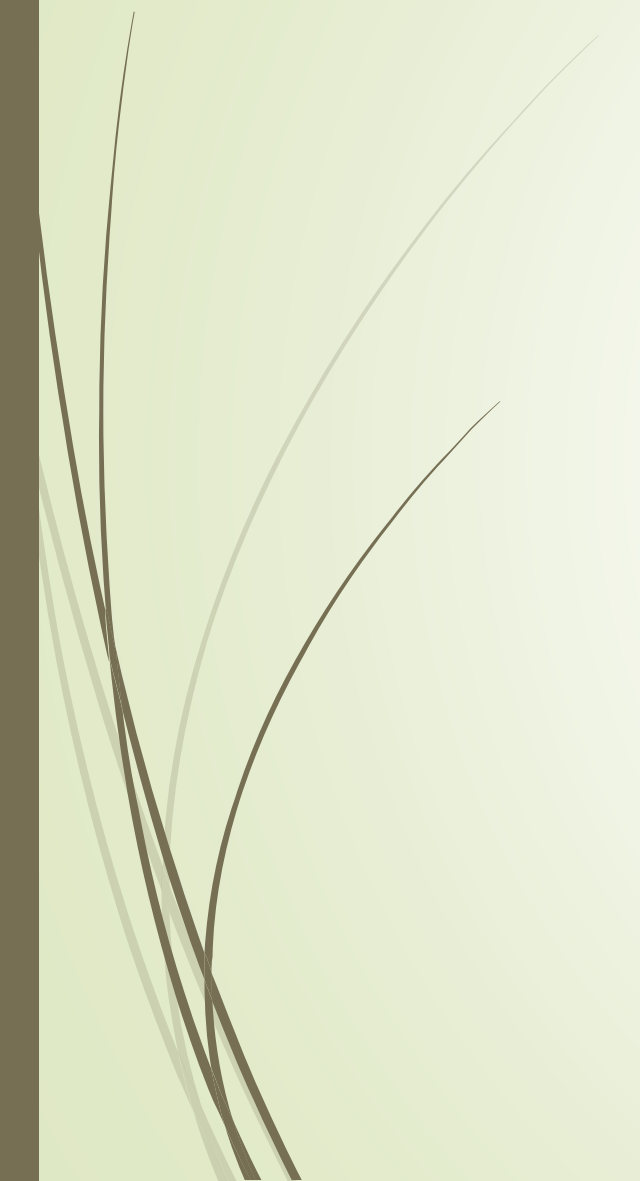

4 松田町の財政状況 まとめ

松田町の現状

- ▶ 財政の弾力性は、他市町村に比べて良く、新しい行政サービスに対応できる状態にある
- ▶ 財政の健全性は、基準値を大きく下回っており、他市町村と比べても健全な状態にある
- ▶ 不測の事態に対応するための貯金は、他市町村と比べて少なくはない

今後も健全財政を維持するために

- ▶ 町債の返済費用の財政負担率は、今後増えていく見込みのため、町債の新規発行については、慎重に検討し、できるだけ抑制していく
- ▶ 余裕のある年度には、財政調整基金に積み増していき、更新時期が近づく広域施設（ゴミ処理施設等）の整備に備えていく
- ▶ 大型公共事業については、計画的な執行と基金への積立てを行っていく



終 わ り

ご清聴ありがとうございました